

無線による長期データ収集に最適！

Wi-Fi 対応 放射線検知器

CPI-WR002



CPI-WR002 は、無線 LAN インターフェースの簡易型放射線（ガンマ線）検知器です。無線接続のため、ホストコンピュータとユニット間のわずらわしい配線が不要となりますので、アプリケーションが大きく広がります。

New

組込みシステムに最適

- ・無線 LAN アダプタによる拡張を含む、無線 LAN インターフェースを持つ
- ・コンピュータに接続可能

高機能ソフトウェア『Radmon』を標準添付

- ・現在値、平均値、積算値、1 年予測値等を表示可能
- ・測定中の線量データをトレンドグラフ表示可能
- ・過去の測定データをグラフ表示可能
- ・任意の値で警告表示、警告音発生可能
- ・最大 10 年までのデータ蓄積が可能



前 面



後 面

国内で設計・製造のため品質はもとより、お客様の特注にも対応可能

Wi-Fi 対応 放射線検知器 CPI-WR002

ハードウェア仕様

放射線センサ	ガイガーミュラー管 (米国LND 社)	通信可能距離	100m 程度 ※
検出線種	γ 線	動作温度範囲	5℃～50℃
検出通知	LED, ブザー	保存温度範囲	-20℃～70℃
汎用入出力	入力 2 点 / 出力 2 点	外形寸法	W136×D132.6×H45.6 (mm) 突起部を除く
通信 I/F	IEEE 802.11b/g/n アドホックモード	付属品	AC アダプタ CD-ROM

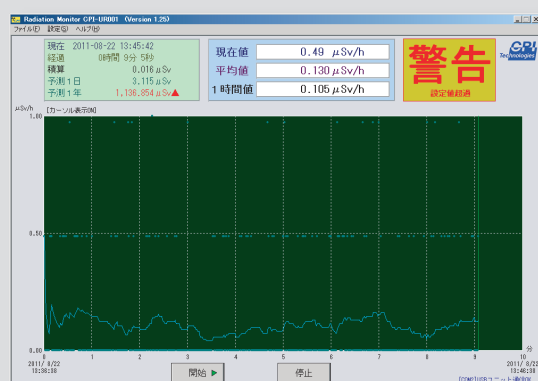
※ 障害物の有無、周囲の電波環境、ホストコンピュータ側の電波強度などに依存します。

添付ソフトウェア (Radmon) 仕様

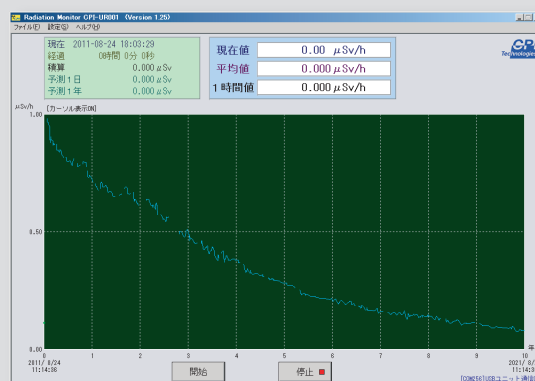
表示	トレンドグラフ (平均値を表示 X軸:時間 Y軸:線量当量/カウント)	表示範囲	0.000～3,800.000 μ Sv/h
	現在時刻		0.000～3.800 mSv/h
	経過時間(測定開始から)		0～8,000 CPS *
	現在値(1秒間値)		0～480,000 CPM *
	平均値(60秒間の平均値 1～3600秒の範囲で変更可能)	設定	表示単位
	1時間値(1時間の平均値)		ブザー
	積算値(測定開始からの積算値)		警告レベル
	予測1日値(平均値からの1日予測値)	操作	測定開始/終了
	予測1年値(平均値からの1年予測値)		保存
	警告(任意の設定レベルを超えた場合)	測定データ	保存データからのトレンドグラフ表示 保存データの条件検索
表示単位	μ Sv/h(毎時マイクロシーベルト)	対応コンピュータ	アドホックモードが可能な無線 LAN を内蔵または無線 LAN アダプタ子機を接続した DOS/V 互換機
	mSv/h(毎時ミリシーベルト)		
	CPS(毎秒カウント)	対応OS	Windows XP / Vista / 7
	CPM(毎分カウント)		

* 実際には3.8mSv/hのときのカウント数までとなります。
API公開についてはお問い合わせください。

添付ソフトウェア (Radmon) 表示画面イメージ



10 分表示画面



10 年表示画面

※ 本カタログの記載内容は製品改良のため予告無く変更されることがあります。
※ 一般に商品名は各社の登録商標です。

株式会社 **シーピーアイテクノロジーズ**

http://cpi-tec.com E-mail:sales@cpi-tec.com

本社 〒240-0003 横浜市保土ケ谷区天王町 1-1-13 吉野ビル3F
TEL : 045-331-9201 FAX : 045-331-9203
花巻事業所 〒025-0053 岩手県花巻市中北万丁目 837
TEL : 0198-22-6605 FAX : 0198-22-6610